

キャラクター名  
一ノ瀬 杜空

プレイヤー名

シンドローム	ブラム=ストーカー キュマイラ	ワークス	高校生	カヴァー	高校生
オプション	ハヌマーン	年齢	16歳	性別	男
覚醒	死	衝動	破壊	初期侵食率	37%
出自	父親不在	経験	親友	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	51
肉体	4	1	0			5	行動値	5
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	5
精神	1	0	0			1	戦闘移動	10
社会	1	0	0			1	全力移動	20

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避	1		知覚	1		意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: 噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
『渴きの一刀刀』		0				
《赫き剣》	白兵	4r	0	8		攻撃力+[消費したHP]。《赫き剣》
+《CR:ブラム=ストカ》※Lv2	白兵	4r	0	8		C値 8。《赫き剣》+《CR:ブラム=ストカ》
+《破壊の血》※Lv2	白兵	4r	5	14		HP2点消費。《赫き剣》+《CR:ブラム=ストカ》+《破壊の血》

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ:噂好きの友人	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイムス	消費
変異種_イレギュラー	P	N		
山城 理人	P 懐旧	N 恐怖		
一ノ瀬 空美	P 幸福感	N 不安		
山城 優斗	P 懐旧	N 劣等感		
秋月 蓮	P 信頼	N 劣等感		
米田 和樹	P 友情	N 不安		
Darkness night-闇夜	P 友情	N 恐怖		

最大財産P: 2    残り財産P: 0

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
赫き剣	4	3	マイナ	至近	自身	-	-	
効果:	使用時に[LV*2]以下の任意のHPを消費する。※武器データは後述							
破壊の血	2	2	マイナ	至近	自身	-	リミット	
効果:	《赫き剣》で作成する武器の攻撃力を+[LV*3]、ガード値を+5、HPを2点消費。※《赫き剣》と組み合わせて使用する。							
渴きの主	2	4	Xジャー	至近	単体	<白兵>	-	
効果:	装甲値無視。命中した場合、自身のHPを[LV*4]点回復する。※"素手"か《赫き剣》によるものでなくてはならない。							
CR:ブラム=ストカ	2	2	Xジャー	-	-	シンドローム	-	
効果:	組み合わせた判定のC値を[-Lv](下限値7)。							
巨人の生命	4	3	常時	至近	自身	-	-	
効果:	最大HPを+[LV*5]する。基本侵蝕率+3。※侵蝕率でレベルアップしない。							
獅子奮迅	2	4	Xジャー	武器	範囲(選択)	<白兵>	-	
効果:	このエフェクトと組み合わせた白兵の攻撃を範囲(選択)に変更する。このエフェクトは1シナリオLV回まで使用できる。							
ロイヤルブラッド	1	3	Xジャー/リアクション	-	-	シンドローム	DDIS	
効果:	このエフェクトを組み合わせた判定ダイスを+5個する。このエフェクトは1シナリオLV回まで使用できる。							
ブラッドリーディング	1	-	Xジャー	至近	単体	-	-	
効果:	血や体液(涙など)から、その主の情報を読み取るエフェクト。							
鋭敏感覚	1	-	Xジャー	-	-	-	-	
効果:	体の感覚器官を変化させることによって、犬の嗅覚や、鳥の長距離視力などを一時的に手に入れるエフェクト。							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

【基本】  
一ノ瀬 杜空(いちのせ とあ)、16歳。

【性格】  
おひとよし。(覚醒前)

猪突猛進。がむしゃら。(戦闘時)

【概要】  
僕は、笑ってられる世界を創りたい。無理をすることなく自然な笑顔で…。

-----

この世界には力があるらしい。  
僕には運命を変えるほどの力などない。日常というレールを走るトロッコに乗って、進む方向も角度も周りに影響されながらはみ出さないように逆らわないように。そのほうが悲しいこともトロッコの進む先で起きる運命であったと受け入れられるから…。でも、もし運命を変えられるほどの力を手に入れることができたら、僕はどんなことのために使うのだろうか。誰かを幸せにするため…? 世界を救うため…? それとも、自分の願いのため…? 何も持たない今の僕は、世界や大切な人のために使うと即答するだろう。それこそが 僕の願いで祈りであるのだから。しかし、力を手にしてしまったら…? 世界や大切な人のためなどと自分の損得感情を天秤にかけのらう。そんなことを考えている僕が力を手にしてもいいのかと自問自答を繰り返している。